

各位

サンバイオ社との提携に基づく、SB623の適正使用・普及活動に関しての代表取締役会長CEO大野元泰からのコメント

2019年2月13日

株式会社ケアネット

当社は2018年9月にサンバイオ社と資本業務提携を行い、脳の再生細胞薬候補SB623の承認取得を見越した適正使用・普及に積極的に協力していく旨を合意いたしました。

その後11月に、サンバイオ社は SB623の外傷性脳損傷を対象にした日米グローバル第2相試験 (STEMTRA 試験)において主要評価項目を達成し、日本国内での承認準備のプロセスに入りました。これを受けて当社も、医師会員向けの啓蒙・教育をはじめとする様々な支援活動の準備に入りました。

本年1月29日にサンバイオ社から発表されました「米国における慢性脳梗塞患者を対象としたフェーズ2b臨床試験で主要評価項目を達成できなかった」とのプレスリリースを受け、サンバイオ社の株価が急落するなど、当社株主様ならびに投資家様に多大なご心配をおかけしております。

前述の通り、SB623の外傷性脳損傷における治験は成功裏に終えておりますので、当社はサンバイオ社と協力して粛々と適正使用・普及へ向けた活動を推進してまいります。

「SB623の開発を続け、新しい治療法を待ち望んでいらっしゃる患者さんのもとに一日も早くお届けすること」それがサンバイオ社の想いであり、当社が深く共感し、ともに目指す未来です。

なお、今回の米国における臨床試験の結果が、2019年の当社業績に与える影響は軽微であることも併せて申し述べます。

株式会社ケアネット
代表取締役会長CEO
大野 元泰